

1、研究会趣旨

当研究会は会員の皆様が次代を築く子供達とロボットなどものづくりを通して、科学・技術を身近に捉え、楽しんで頂く「術を考え行動する集い」です。

近年 青少年の技術系離れが話題になっております。原因は子供たちが、学校や家庭において科学・技術の真髄に触れる機会が少なくなったことにあると考えます。

この対策として、科学・技術の象徴としてロボットを捉え、ロボットをつくり、その出来栄を称え合い、時には競うなど、製作や競技に会員と子供、家族が参加する活動が考えられます。

ロボットなどのものづくりは 思いを形にし(設計し)、部品を作り、組み立て、動かす(操作)など、思いの実現に向けて最先端科学技術に夢を馳せる多くの要素を内在しております。

子供達は、ロボットなどのものづくりのプロセスで、ものづくりの真髄に触れ、創造力を高め、物を尊び、友を愛し、科学・技術への感性を体得します。同時に家庭でも参加体験を基に新しい話題が生まれます。

その結果 日常生活で科学・技術に関わる話題が増え、自ずと子供達の関心も高まり、科学技術を教養とする新しい文化が生まれると考えます。

2、研究会の主な活動

① 活動の理解・普及に向けた懇話会の開催

ロボットなどのものづくりを話題に学識経験者等を交え歓談します。

② ロボットなどものづくり技術の理解を兼ね工場等の見学

最先端のロボットなどのものづくり技術に関わる見聞を広めます。

③ ロボットなどものづくり教室の開催

ロボットなどものづくりを子供達と共に楽めます。

以上